

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: リコージャパン株式会社 熊本支社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・雇用、教育、昇進・登用、福利厚生など、あらゆる雇用条件及び職場環境において、差別しない体制・運営を徹底している ・差別や各種ハラスメントの禁止について、就業規則に定めている ・定期的に、e-ラーニングにて、ハラスメントに関する啓発をはかっており、相談窓口を設置している				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5				8.5 8.7 8.8	10.2 10.3						16.1 16.2 16.7		
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・毎月安全衛生委員会を実施し、隔月で産業医の講話がある。改善提案が有ればすぐに手を打ち、内容は従業員に共有される ・メンタルヘルス(心の健康)を確保するために、毎年アンケートが実施されている ・定期的に、e-ラーニングにて、従業員及び管理職に向けた教育や啓発活動を実施している。			3						8.8									
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・従業員(正社員・スタッフ・パート社員)の公正な待遇を行っている					5.5					8.5	10.2 10.3							
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・ワークライフバランスに力を入れており、残業時間の管理徹底や、フレックス・在宅ワークの導入による働き方改革へ取り組んでいる ・有給休暇の取得奨励を実施し、健康増進、家事や育児、ボランティア活動への積極的参画などの環境を整えている			3		5.5					8.5 8.8	10.3							
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・各種資格の取得を奨励しており、経費支援がある ・年に2回、職種に応じて必要スキル認定試験が実施されるなど適切な能力開発、教育訓練の場が提供されている ・技術職においては毎年の検定試験でレベル認定され、給与に反映されている				4	5.5					8	9							
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		・朝礼時に交通事故などへの注意喚起、健康チェックがされている ・健康診断は経費補助があり、毎年受診するよう、予約・実施の登録を管理されている ・11月から12月にかけて「健康インセンティブ」という運動イベントがあり、達成者には報奨がある ・「健康経営優良法人」(経済産業省)の認定を受けている			3							8							17	
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・業務運営や昇進・昇格等に、人種、性別などの違いによる差別的待遇が無いようにしている ・定期的に、e-ラーニングにて、従業員への啓発をはかっている				4.4	5.1 5.5					8.5	10.2 10.3						16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		・フレックス、在宅勤務(テレワーク等)を導入するなど、新しい働き方に対する労務管理体制が整備されている ・事業所内では、飛沫防止パネルの設置、Web会議活用、会議室でのCO2測定など徹底している			3							8	9.1		11	12				
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●		・お客様に社内実践をご紹介できるように、ICTを活用したマネジメントと業務改革に取り組んでいる ・電子契約の導入、カタログ・提案ツールの電子化を進めている ・社員へのPC、モバイル機器配付などIT投資によりテレワーク、直行直帰を推進している										8	9.1		11	12				
21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。	●						3	4					8	9			12					

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: リコージャパン株式会社 熊本支社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																				
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・「ISO14001」を取得している ・有害化学物質を把握し、適切な管理及び処理に取り組んでいる			3.9			6.3						11.6	12.4		14.1	15.1					
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・新事業所は「Nearly ZEB」を取得している。省エネ、創エネで79%削減 ・太陽光パネルを設置し、オフィスの節電に取り組んでいる ・社用車 3台をEV車とし、蓄電された電力が災害時の予備として使用できるようにしている								7.3						13							
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・株式会社「RE100」に参加しており、取組みの一環として新事業所建て替えにおいて太陽光発電・照明・空調制御システムを導入するなどして「Nearly ZEB」を取得している。省エネ、創エネで79%削減 ・社用車を3台EV車とし、CO2排出の抑制に取り組んでいる			2.4					7.2 7.3 7.a				12.4	13	14	15						
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・環境に配慮した製品の提供を通じて、生物多様性の保全に努めている ・対象の複合機1台を販売するとインドネシアとフィリピンにマングローブ1本を植林し、高潮や津波の被害軽減、生物保護に繋がっている							6.6									14	15				
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・リサイクル複合機、再生用紙の販売・利用を推進している ・社内、お客様先でのペーパーレス化を促進している ・環境に配慮した製品の提供を通じて、生物多様性保全に努めている										9.4					12.2 12.4 12.5		14.1	15			
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・「節水」や「汚水等の適切な処理」を実施している ・水資源の保全に関わるボランティア活動に毎年参加している			2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b						11.5			14.1 14.2 14.3	15		17		
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・グリーン購入に努めている ・リサイクル複合機、再生用紙の販売・利用を推進している ・社内においても再生用紙を利用している										9.4					12.4 12.5	13	14	15			
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●				1	2				6.4								12.3		14	15		17	
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●															11.6 11.7			13.1 13.3		15		17	
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●		・株式会社「RE100」に参加しており、取組みの一環として新事業所建て替えにおいて太陽光発電・照明・空調制御システムを導入するなどして「Nearly ZEB」を取得している ・社用車 3台をEV車とし、蓄電された電力が災害時の予備として使用できるようにしている									7.1 7.2 7.3 7.a		9.4				11.5		13.1 13.3				
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・「伐って、使って、植えて、育てる」の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●										6							9.4	11.3 11.4 11.5	12.2	13		15	
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●		・植林、竹林等の森林整備活動に取り組んでいる ※山鹿地区の豊後街道整備は10年以上							6.1 6.3 6.6									11.3 11.4 11.5	12.2	13		15	
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●																			12.2 12.5		14		
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●		・2020年3月 EV車 3台を社用車として採用している															9.4		11.2		13.1 13.3		
	36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●		・株式会社「RE100」に参加、その中で2030年までに再生可能エネルギー割合を30%以上に、2050年までには100%にすることを宣言している ・リコージャパンとして、考えに沿った活動を実施している									7.1 7.2 7.3 7.a		9.4					11.6 11.a	12.8	13		17.2	

